

「子どもの活動支援をととして保護者等との交流・学びのきっかけづくりを」

新ひだか町 日高管内

【関係する団体】

新ひだか町家庭教育学級



チャレンジリーダーによる活動と支援の様子

1 活動の概要

■ 日時

平成29年3月5日（日）9:00～14:30

■ 場所

新ひだか町公民館

■ 参加者

- ・ 公民館まつりで活動するチャレンジリーダー（小・中学生リーダー）25名とその保護者等
- ・ 公民館まつりに来場した地域住民、保護者約4600名

■ ねらい

チャレンジリーダーの活動支援をととして、保護者や地域住民等の交流を図り、家庭教育ナビゲーターとの日常的な交流、学びの場づくりのきっかけの場とする。

■ 活動の形態

- ・ 保護者、地域住民との交流
- ・ 日常的な学びの場の創出

2 実施上の工夫

- 公民館まつりでのチャレンジリーダー（新ひだか町教育委員会が実施している小・中学生リーダー養成事業）の活動支援を家庭教育ナビゲーターによる活動の一つの機会とする。
- 家庭教育ナビゲーターと保護者や地域住民との日常的な交流を地域における学び場の創出へつなげる機会として設定する。
- 家庭教育ナビゲーターも公民館まつりのプログラムの一部にも携わることで、地域における人材の活用や育成にもつなげる。



家庭教育ナビゲーター養成研修会での交流の様子

3 活動の成果

- 家庭教育ナビゲーターによる子どもの活動支援をととして、保護者や地域住民等との交流を図り、気楽な雰囲気や家庭教育や子育てについて話し合い、日常的な学びの場の創出のきっかけとなった。
- 全町的な事業で家庭教育ナビゲーターが活動したことにより、事業の運営者として参加していた関係団体の会員等へも事業周知することができ、家庭教育ナビゲーター養成研修の受講につながった。

4 活動の課題

- 多くの地域住民等が参加する事業での日常的な保護者同士の交流を意識した。今後は、保護者等が参加しやすい座談会形式等による、より効果的な学びの場を創出するよう工夫する。
- 保護者の学びが深まるよう、幅広い年代や経験を持つ方に家庭教育ナビゲーターとして活動していただけるよう、今回のように多くの地域住民が参加する事業での学びの場の創出と事業周知が必要である。